

手芸倶楽部新聞

2015年
5月8日号
第25号

四月二日、十四日、二十二日には裁縫倶楽部、そして先月開催できなかったフラワーアレンジメントは五月八日に開催いたしました。

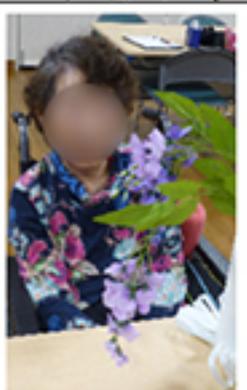


今月はご利用者様の「こんなバックが作りたい」という希望に合わせて、ポランティアの斎藤さんがパターンを起こして型紙から作った桜園オリジナルバックを仕上げました。実用的ですね。



やりかけのままになっていた袋物をやっと仕上げたご利用者様も！とっても嬉しそうでした。

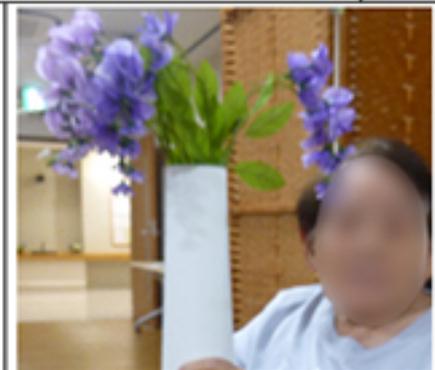
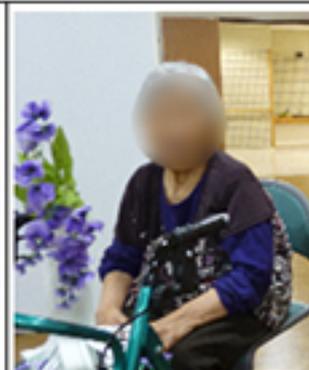
フラワーアレンジは、今回、藤の花の造花を活けました。なんと、花器も手作りなんです。すごいでしょう！



伊藤機能訓練指導員より

四月の裁縫クラブには、男性ご利用者様の参加がありました。経験の無い作業に、前向きに取り組む姿が印象的でした。「挑戦してみたい。やってみてみたい」という気持ちを大切に、多くの方に参加していただければと思います。

四月より、倶楽部活動は、行事委員会の職員と共に実施しています。フラワーアレンジメント以外にも、貼り絵や調理、映画鑑賞、園芸等の活動も実施していく予定です。どうぞお楽しみに。



編集後記

2013年より裁縫好きな方が集まって開催してきた手芸倶楽部ですが、今年度からはより参加しやすい倶楽部活動を目指して、行事委員会の職員も運営に関わっています。誰でも参加できるものと考えだした造花のフラワーアレンジメントは、今後も毎月第2金曜日に開催する予定です。裁縫倶楽部に関してはユニット、個人単位の活動になり全体で集まっての開催は不定期となります。それに伴い、裁縫とフラワーアレンジメントだけの活動報告であるこの新聞は今回が最終号です。また違う形でご報告していく予定です。今までのご購読ありがとうございました。

